

※前ページより続く

消費税相当額が仕入税額控除の対象となる場合は、消費税相当額分を除いた額を記入してください

・事業に要する経費(変更前)

項目	金額欄(千円未満切捨て)							備考	
①実際に耐震改修に要する費用			3	0	0	0	0	千円	
うち 建築物改修及び設備加算に係る費用(注)								千円	
うち 天井加算に係る費用								千円	
②補助限度額		1	5	0	9	0	0	千円	(AorBorCの単価×延床面積) +(DorEの単価×延床面積) +(ForGorHの単価×天井面積)
うち 建築物改修及び設備加算に係る補助限度額(注)								千円	
うち 天井加算に係る補助限度額								千円	
③補助基本額			3	0	0	0	0	千円	①と②の低い金額
④補助申請額			3	4	5	0	0	千円	③×補助率(11.5%)

金額の記入は全て右詰で記入してください。(金額欄に不要な記号は記入しないでください。)

(注) 設備加算を適用しない場合は、建築物改修に係る費用又は補助限度額のみ記載してください。

・事業に要する経費(変更後) ※変更がある場合のみ記載

項目	金額欄(千円未満切捨て)							備考	
①実際に耐震改修に要する費用			3	6	0	0	0	千円	
うち 建築物改修及び設備加算に係る費用(注)								千円	
うち 天井加算に係る費用								千円	
②補助限度額		1	5	0	9	0	0	千円	(AorBorCの単価×延床面積) +(DorEの単価×延床面積) +(ForGorHの単価×天井面積)
うち 建築物改修及び設備加算に係る補助限度額(注)								千円	
うち 天井加算に係る補助限度額								千円	
③補助基本額			3	6	0	0	0	千円	①と②の低い金額
④補助申請額			4	1	4	0	0	千円	③×補助率(11.5%)

金額の記入は全て右詰で記入してください。(金額欄に不要な記号は記入しないでください。)

(注) 設備加算を適用しない場合は、建築物改修に係る費用又は補助限度額のみ記載してください。

・事業期間(変更前)

事業着手(契約)	平成	○	○	年	○	○	月	○	○	日
完了(予定)	平成	○	○	年	○	○	月			

・事業期間(変更後) ※変更がある場合のみ記載

事業着手(契約)	平成	○	○	年	○	○	月	○	○	日
完了(予定)	平成	○	○	年	○	○	月			

(様式5②)

対象建築物番号	K	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
---------	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

↑「補助金交付決定通知書」に記載の番号を忘れずに記入してください。

変更をしたい建築物について、1棟の対象建築物につき1枚のシートを作成してください。2棟以上の対象建築物について申請する場合はシートを追加して作成してください。

対象建築物の事業実施計画書②【補助金交付変更内容等】

変更箇所	変更内容	変更理由
<div style="border: 1px solid black; background-color: #f4a460; padding: 20px; width: fit-content; margin: auto;">それぞれ必要事項を記載してください</div>		

(注)この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。

平成29年度 耐震改修【事業実施計画書(補助金交付変更申請時点)②】